

ささやき



発行：がん診療推進委員会

発行元：がん診療支援室

「がんと向き合う週間」

がん診療支援室 布施 智絵

滋賀県では、「滋賀県がん対策の推進に関する条例」の第24条において、毎年2月4日～10日を「**滋賀県がんと向き合う週間**」と定めています。この週間は、県が県民および事業者の間に広くがんに関する理解と関心を深めるとともに、がんの予防、早期発見等に関する自主的な取り組みへの意欲を高めることを目的としています。また、県のみなならず関係機関・団体においても啓発活動等を展開するよう「**滋賀県がんと向き合う週間実施要領**」も定められており、**期間中は県内の様々な団体ががん対策に向けて取り組みを行います。**

本院も毎年活動に取り組んでいます。これまでに、がん検診啓発ポスターやがん情報の掲示、がん冊子の配布、がんに関するDVDの放映、がん患者やその家族による絵画・写真のパネル展示等を行ってきました。今年も昨年までと同様、健診センター前掲示板や外科外来前においてポスターの掲示やがん冊子の配布を、2階廊下ではパネル展示を行うほか、期間中に健診センターを受診された方にはがん関係グッズの配布を行う予定です。

1週間という短い期間ではありますが、これらの活動を通して一人でも多くの方にがんに関する理解と関心を深めていただければと思います。

私はがんになりません。そう言いきれるのは2人に1人の時代です。時間があればぜひ足を運んでみてください。



外科外来前



パネル展示 (今年は2階廊下に予定)



健診センター前 掲示板

キャンサーボードのお知らせ

日時：平成29年3月17日(金) 17:30～

場所：2号館5階大会議室(南)

《第一部》ミニレクチャー

演題：がん患者の放射線治療について

講師：放射線科 高木 雄久 医師

《第二部》

症例検討

高木先生のお話を聴く機会はなかなかありません。

みなさんの参加をお待ちしています。



がん診療支援室 あいさつ

がん診療支援室では、地域がん診療連携支援病院としてのさまざまな取り組みを行い5年が経ちました。

今では室員も6名となり、がん相談、地連パス、緩和ケア体制、研修等に努めていますので、今後もよろしくお願いします。



布施 富永 楠井室長 寺村 垣見 澤田

